

1. Report No. UMTRI-2015-22		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 自動車の自動化の異なったレベルに対する ドライバーの嗜好・意見				5. Report Date July 2015	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Brandon Schoettle and Michael Sivak				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2015-22	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes Information about Sustainable Worldwide Transportation is available at <a href="http://www.umich.edu/~umtriswt">http://www.umich.edu/~umtriswt</a> .					
16. Abstract この報告は、最近の自動運転車に関する一連のレポート（世論調査、人間工学、そして安全に関する問題）に基づいている。(Schoettle and Sivak, 2014, 2015; Sivak and Schoettle, 2015a, 2015b). 調査は、自動車の自動化の異なったレベルに対するドライバーの嗜好・意見を調べる為に実施された。（人と自動運転車との相互作用やそれに乗ることに対する全体的な懸念を含む。）調査では、米国内の運転免許所持者 505 人から有効な回答を得た。 本調査の主な発見は以下である。： <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車の自動化に関する嗜好で最も多かったのは、部分的な自動運転車で、次に完全な自動運転車だった。（完全な自動運転車に対する嗜好は少なかった。）</li> <li>完全な自動運転車に乗る不安は、部分的な自動運転車に乗る事よりも高かった。</li> <li>回答者の大多数は、完全な自動運転車でも好きな時に自分で操作を行いたい。</li> <li>完全な自動運転車に対する道順や行先の入力方法については、タッチスクリーン式と音声入力式に意見が分かれた。</li> <li>回答者の大部分は、部分的な自動運転車が手動運転の必要な事をドライバーに伝える方法として、音、振動および視覚を合わせた方法での通知を好む。</li> </ul> <p>今回の調査で明らかになった完全な自動運転車に乗ることに対する心配のレベルは、2014年6月の我々の研究の結果と同様である。</p> <p>今のところ、以前の研究結果と同様に完全な自動運転者に乗ることに対する心配は高いままである。</p>					
17. Key Words 自律車両、自動運転車両、無人運転車両、調査、世論調査、米国、ドライバーの嗜好				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 18	
22. Price					